

社協だより

# えはら



No.18 平成7年7月15日

各務原市社会福祉協議会

発行

## 蘇原北部支部

平成7年度 各務原市社会福祉協議会

蘇原北部支部総会 5月26日 盛大に挙行いたしました。  
ありがとうございました。



### ふれ合い映画会のご案内

と き 8月1日  
午後7時

と ころ 蘇原第一小学校  
体育館



主 催 社協  
蘇原北部支部

文部省選定  
アニメで贈る  
最新作

先着200名さまに、おやつを  
さしあげます。

### 平成7年度 蘇原北部支部役員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
支部長	河村 一次	評議員	坂井 凌之	評議員	小林 京晶	評議員	坂井みさを
副支部長	横山 康彦	"	増田 良人	"	坂井 久子	"	広瀬 淳喜
"	小栗 静彦	"	横山 昌登	"	奥田 春子	"	河村 一子
理事(会計)	広瀬 公俊	"	田中 倉三	"	伊藤 正憲	"	池澤 豊子
理 事	水嶋 了	"	永田 亨	"	高原 亨子	"	田中 久子
"	遠藤 義昭	"	河合 定光	"	山本 繁雄	"	永田 久代
"	河合厚去子	"	河合 光明	"	竹田 義雄	"	堀部きみ子
"	小篠 一貫	"	今尾 信実	"	清水エキ子	"	広井 正子
"	各務 敏	"	加藤 一弘	"	水野 友子	"	広井 澄恵
"	小川 茂	"	赤座 敏明	"	武山 米子	"	赤座 栄
監 事	小川 高治	"	青木 壽司	"	安田 重子	"	飯沼 正典
"	飯沼 季子	"	亀田 功	"	和田 莞	"	本川 米一
福祉推進員	五島 史郎	"	中野 好弘	"	堀 政一	"	北村 清美
"	杉浦 幸男	"	石橋 長俊	"	小野美寿子	"	羽瀨 道子
評 議 員	横山 輝夫	"	金武 勇	"	藤井 鈴美	"	加藤 真磨
"	遠藤 昭	"	永井 幸雄	"	遠藤 光江	"	新福きぬ子
"	大堀 幸雄	"	安田 章	"	藤村 好江	相談役	宮川伊三郎
"	小川 登	"	林 隆司	"	水野 鈴子	"	小森 芳順
"	長澤 勉	"	花田 登子	"	金武 やす		
"	河合 進	"	大堀 智雄	"	河合わか江		
"	坂井 治雄	"	水野 勇	"	笠野とま子		



### 少子・高齢社会を迎えて

支部長 河村 一 次

いま、我が国は世界でも未だかつて経験したことのない本格的な少子・高齢社会を迎えつつあり、国民の誰もが生涯を通じて心豊かに安心して暮らしていくことができる福祉社会をつくり出すことが緊急の課題となっております。

現在、全国の六十五才以上の高齢者は千八百五十万人で、その総人口に占める割合は十四・五分ですが、これが二十五年後の西暦二〇二〇年ともなりますと、高齢者の人口は三千二百四十万人になると推定され、その比率も二五・二％にまで増加すると言われています。

従って国民の四人に一人は高齢者となり、若者三人で老人一人の年金を負担しなければならぬような高齢化時代が目前に迫っているわけです。

一方で、子どもを取り巻く環境は著しく劣化しており、その変化の一番大きなことは子どもの数の減少、いわゆる少子化であります。平成五年に生まれた子どもの数は全国で約百十八万八千人で出生率も一・四六と、共に過去最低の数字となり、夫婦ふたりから一・四六人とは完全に人口の減少を意味します。戦後のベビーブーム時代(昭和四四年)

の出生数は約二百七十万人で出生率は四・三％だったことを比べると如何にその数が低下しているかが理解できます。

二十一世紀の少子社会に対応するため昨年末、厚生、文部、労働、建設の四大臣の合意のもとに「エンゼルプラン」を策定し、平成七年度から概ね十年間で、社会全体での子育て支援策を総合的・計画的に推進することになりました。

少子化の要因としては、晩婚化や非婚化の進行、夫婦の出生力の低下等が指摘されますが、子ども人口の低下や出生率の低下は高齢化を一段と進行させる要因となっております。

少子化の背景となる要因としては、女性の職場進出に伴う子育てと仕事の両立の難しさ、育児の心理的肉体的な負担、住宅事情や教育費等の子育てコストの増大などがあげられます。

反対に、兄弟・姉妹関係の中で育つことは、自主性や社会性が育成され、具体的に成長の目安を観ることができ、目標とすることができ、プラス面が沢山ありますが、少子化となるとこれが欠点となります。

こうした状況を踏まえ、次代を担う子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりを進め、子育てに喜びや楽しみを持ち安心して子どもを産み育てることができる子育て支援社会を形成していくことが少子社会に対応する方策と云えよう。

### 平成7年度 蘇原北部支部予算書

収入の部	科目	目	予 算 額	
収入の部	1	支部交付金	771,000	
	2	メニュー事業助成金	409,000	
	3	その他の助成金	25,000	
	4	繰越収入	317,000	
	5	雑収入	1,000	
		計	1,523,000	
支出の部	1	事務費	55,000	
	2	共通実施事業	235,000	
	2	(1)	福祉教育事業	105,000
		(2)	友愛訪問事業	45,000
		(3)	支部育成事業	35,000
		(4)	会員募集事業	50,000
	3	メニュー事業	520,000	
		(1)	ふれあい事業	50,000
		(2)	啓発事業	470,000
	4	歳末特別事業	30,000	
	5	その他の事業	433,000	
(1)		生活環境づくり	30,000	
(2)		生きがいづくり	50,000	
(3)		共催事業	283,000	
6	(4)	総会費	70,000	
		備費	250,000	
		計	1,523,000	

### 平成7年度 蘇原北部支部年間事業計画

月	内 容	月	内 容
4	・前年度より事務引き継ぎ ・役員選挙	10	・理事会 ・共同募金歳末助けあい運動の推進 ・支部立看検の点検
5	・理事会 ・総会	11	・理事会 ・ひとり暮らし老人を囲む会 ・高齢者祝品の贈呈 ・市民清掃参加 ・市社会福祉大会参加
6	・理事会 ・交通安全横断旗の点検 ・防犯・防災の強化	12	・理事会 ・歳末福祉座談会 ・三世代ふれあい
7	・理事会 ・評議員(自治会長)合同会議 ・市民清掃参加 ・支部だより発行No.18 ・地域介護講習会 ・友愛訪問	1	・理事会 ・地域福祉活動研修会
8	・親子ふれあい映画会参加 ・子どもフェスティバル参加 ・交通安全横断旗点検・補充	2	・理事会
9	・理事会 ・小学生による敬老のたより ・福祉フェスティバル参加 ・市民運動会の共催 ・敬老のつどい	3	・理事会 ・支部だより発行No. 19 ・総会

### “社協会員募集のお願い”

一般会員 年額 500円  
特別会員 年額 1,000円

8月は、会員募集の強化月間です。自治会長さんや班長さんを通して、お願いをしますので、みなさんのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

みなさんひとりひとりの

お声・知恵・行動・心を

## 地域福祉の充実に

おかしください。